

科目名 Subject	スタイルドローイング Style Drawing			教員名	富田 知子	
開講年次	2	開講時期	前期	単位	2単位	
必修／選択	必修	授業形態	演習	時間	30時間	
実践的教育	○					
主な学習効果	美容技術とデザイン力、すなわち美容における実践力			表現力、すなわち芸術における実践力		
	◎			◎		
科目の概要	美容が扱う「人」は社会の中で生き、その社会において影響を受けながら自己の生き方を確立していく。ファッションや住居環境もその一つであり、そこには時代特有の美意識と芸術様式が存在する。この授業では、これまで短大から培ってきた、美容と美術の知識と技術をもとに、人体を軸にした「美」を考え、かたちとして表現を行う。					
授業方法	対面授業					
授業の目標	この授業では、1年での「美容デザイン演習」でおこなった、時代の様式美を理解したうえで、様式美を採用したデザインを取り入れて、コンセプトをつくり、ヘアメイクデザインを行い、後期美容芸術研究での人体モデルを使用した制作ができるようになる。					
時間外学習 （予習・復習）	日常周囲のデザインを意識し、自身の作品コンセプトについて常に問いかけるようにする。デザインに必要な要素は写真、デッサンに起すなどして、授業内の制作に生かしていく。必要な材料の準備などを必ず行い、授業に備える。平均１２０分行う。					
教科書・教材	教科書		必要に応じて資料を配布する。			
	教材		なし			
	使用設備・備品		なし			
	参考文献		なし			
評価方法	平常点20％ 作品制作80％					
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。					
学生への フィードバックの方法	個別に実地指導を行います。					
履修上の注意	授業内での作品制作が進むように、時間外での準備をしっかりと行ってください。					
本科目履修と 関連する資格	資格名	なし				

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第 1 回	授業内容についてのガイダンス	これまでの学びを振り返り、本授業の位置づけを知ることができるようになる。	1年「美容デザイン演習」での作品を確認し、復讐しておく（60分）自身の美容の目指すところについて考える。（60分）
第 2 回	デザインの草案作成とイメージする人物像の決定	リンクブックを使用し、コンセプト決定することができるようになる。	リンクブックに、作品のコンセプトを明確にする。（60分）イメージカラーを決める。（60分）
第 3 回	30号の木製パネルにケント紙を水張りする。	パネルの完成までの待ち時間において、中心となる人物のデッサンを行うことができるようになる。	ヘアデザインのエスキースをしておく（120分）
第 4 回	作品用ボードに実際に人物を書き込む。	人物の頭部の下書きを完成させることができるようになる。	ヘアデザインの色を決定し、カラーチャートを作成する。（120）
第 5 回	人物頭部にヘアデザインを加える	ヘアデザイン部分の下書きを完成させることができるようになる。	メイクの色とデザインを決定（60分）エスキースをしておく（60分）
第 6 回	人物顔面にメイクを加える	メイクの下書きを完成させることができるようになる。	作品に使う素材を決定し、リストを作る（60分）制作過程を考える（60分）
第 7 回	作品の制作1）顔面部	顔髪の部分下塗り完成させることができるようになる。	随時作品に必要な素材の準備し作品を進める。（120）
第 8 回	作品の制作 2）毛髪部	髪の部分の制作ができるようになる。	毛髪の流れについてどのような表現があるか、図書館で美術作品集などをもとに考えエスキースを行う（120）
第 9 回	作品の制作 3）頭部全体	ヘアデザインで欠かせないヘアアクセサリを考えることができるようになる。	アクセサリ表現にひつような素材を集め制作過程を考え準備する。（120分）
第 10 回	作品の制作 4）背景	背景の制作：着色やカラー、エアブラシなど必要な技法の選択を行うことができるようになる。	制作に必要な材料の準備し、次回進められるように下準備を行う（120分）
第 11 回	作品の制作 5）全体の構成	全体を見ながら制作することができるようになる。	さらに制作に必要な材料の準備し制作を続ける。（120分）
第 12 回	作品の制作 6）完成に向け制作	完成を目前に不足部分を確認し、制作することができるようになる。	作品の制作（60分）作品タイトルなどを決定し、タイトルボードの準備を行う（60分）
第 13 回	作品の制作 7）最終確認と制作	作品の完成が次回確実にできるよう制作を進めることができるようになる。	プレゼン時に提示するコンセプトシートを作成してくる（120分）
第 14 回	作品の制作 8）完成させる	作品の完成と確認をすることができるようになる。	発表用資料を作成してくる（120分）
第 15 回	作品の制作 9）展示とプレゼン	作品について言葉で説明することができるようになる。	後期の美容研究につながるよう、再度デザインについて考察し、構想をレポートにまとめる（120分）